

国立大学法人京都大学入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成29年9月25日(月) 京都大学事務本部棟1階ミーティングルーム	
委員	委員長 阿部 英樹 (国立大学法人大阪大学施設部長) 委員 山下 信子 (弁護士) 委員 金 一寿 (公認会計士)	
審議対象期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日	
抽出案件(合計)	6件	(備考) 今回の審議対象期間においては、 再苦情の申立て及び同審議依頼は なし。
建設工事(小計)	5件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定適用対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	2件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1件	
公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	1件	
標準型プロポーザル方式	0件	
一般競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	



別紙

意見・質問	回答
<p>・予定価格の積算について引続き見直しを行っていただきたい。</p> <p>・現場の方で、分別・解体を適正・適法で処理されているのか、十分確認しているのか。</p> <p>・競争参加資格の等級に1級下位を加えた理由は何か。</p> <p><b>○京都大学（北部他）基幹・環境整備（屋外ガス設備等）工事</b></p> <p>・応札者が2者となった要因をどのように考えているか。</p> <p>・今後の改善策はどのように考えているか。</p> <p>・施工体制評価点の採点について、競争参加資格等級がA等級の業者でも、評価項目内の確認事項のひとつに×が付けば評価項目の点が0点となるのか。</p> <p>・拮抗していた場合などに、形式基準による採点は有意義な判定になるのか。</p> <p>・施工体制確認型の対象工事とした理由は何か。</p> <p>・施工体制確認型の対象工事とするには、金額規模以外の理由がほしい。本件は入札参加者が少なかったことから、その評価点が低い業者が落札している。入札参加者をどう確保するかということについて、今後も検討していただきたい。</p>	<p>・積算の仕組として、業者からの見積り以外に、歩掛りを使用した単価を併用して予定価格を積算している。例えば歩掛りを使用した箇所が割高となる場合は見積りを採用する等、様々な工夫を行い積算方法を見直すべきであると考えている。</p> <p>・確認している。</p> <p>・広く業者を募るためであり、本学のルールに基づいている。</p> <p>・工期が長いことや、求めた施工実績が結果的に高度であったことなどが考えられる。</p> <p>・参加業者を増やす方法としては、求める施工実績を緩和することが考えられる。本件では競争参加資格等級がA等級であるので、求めた施工実績は問題ないと考えていたが、思っていたより参加が少なかったというのが実情である。</p> <p>・施工体制評価点の採点には、競争参加資格の等級は関係がない。</p> <p>・施工体制確認型はヒアリングを実施するものである。その際に×と考えていたものが△になることもあり得る。本件での確認事項に×が付いているものは、ヒアリングの結果である。</p> <p>・文部科学省の通知に基づき、予定価格が2億円以上の工事について導入しているところである。</p> <p>・承知した。</p>
<p><b>○京都大学（長浜）基幹・環境整備（排水設備等）工事</b></p> <p>・地方出先機関での工事だが、入札参加者の確保についてどのような対策を取ったのか。</p>	<p>・1回目の公告で入札希望者がなかったことから、2回目の公告の際に地方出先機関の地元の他機関に協力を求め、本学の入札公告を掲載していただいた。その結果、当該地元の業者が応札し落札した。</p>

別紙

意見・質問	回答
<p>・今後も地方出先機関での工事などは、入札参加者の確保について、様々な方策を検討し努力していただきたい。</p> <p>・本件は管工事ではなかったのか。</p> <p>・予定価格の積算にあたっては、土木工事の積算基準を使用しているのか。</p> <p><b>建設工事：随意契約方式</b> ○京都大学（南部）医学部C棟等エレベーター改修工事</p> <p>・部分改修とした理由は何か。</p> <p>・改修理由は何か。</p> <p>・改修で既存不適格は解消されたのか。また何年位経過したエレベーターなのか。</p> <p>・それだけ経過していれば取替えた方がよかったのではないか。</p> <p>・随意契約締結理由書は、しっかりと記載していただきたい。</p> <p><b>○京都大学（丸の内）京都アカデミアフォーラム改修その他工事</b></p> <p>・改修内容はどのようなものか。</p>	<p>・承知した。</p> <p>・主な工事内容が排水工事や舗装工事であることから、土木一式工事である。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・財源的に安価であることと、工事期間について全面改修に比べエレベーター使用停止期間が短く済むこと、また居ながら改修のため騒音・振動等近隣関係への影響を少しでも短期間とするため、部分改修とした。</p> <p>・既存不適格の是正に加え、メーカーの部品供給が近年中に終了するという事で、予算要求・措置いただいで実施したものである。</p> <p>・解消された。対象の2基は建設から約30年程度経過したものである。</p> <p>・予算的なことのみならず、研究棟での居ながら改修であり、上階の利用者の利便性、ポンペ・研究機器等の移動・運搬用通路であるということを考え、部分改修としたものである。</p> <p>・承知した。</p> <p>・主に内装改修で、こちらの必要とする間仕切壁の設置とそれに伴う空調、照明等の移設や床、天井の貼替等、内装のお色直し工事であり、何も間仕切のない大きな部屋を、軽量鉄骨やガラス等の間仕切壁を設置し、大きい会議室と小さい会議室等に分けたものである。賃貸オフィスビルのため、施工業者は指定業者とすることや、基本的に休日・夜間工事となるなど、様々な制約があった。</p>

別紙

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・退去の際には原状回復が必要となるのか。</li> <li>・平米あたり工事費は高くないか。</li> <li>・随意契約になる理由は理解できるが、価格については大学としてどう判断したのか。</li> <li>・今後も随意契約での価格の妥当性については、十分審査していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要である。なお本件工事については、前の入居者が撤去を行った半ば工事中のような状態で本学が工事に入ることにより、極力工事費を抑えられるように調整したものである。本学が将来原状回復する際は、その時の情勢に応じ原状回復の必要性等が変わることも考えられるが、契約上は退去の際には原状回復が必要である。</li> <li>・空調設備等も全て含んでいること、また、施工場所の場所柄や、基本的に休日・夜間工事であることから、妥当と考えている。</li> <li>・交渉時当初に示された見積金額はもっと高く、交渉結果の末、この契約金額まで下げることができたものである。</li> <li>・承知した。</li> </ul>
<p><b>設計・コンサルティング業務：簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</b>  <b>○京都大学（中央）総合研究15号館（旧建築学教室本館）改修（建築）設計業務</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価の採点は誰が行っているのか。</li> <li>・予定価格の積算はどのように行っているのか。</li> <li>・見積回数が3回ということで、見積金額が当初より大きく下がっているが、受注者は適切に業務を実施したのか。</li> <li>・監理業務はどうしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設コンサルタント選定委員会が行っている。本件は簡易公募型プロポーザル方式であるが、公募型プロポーザル方式の場合は、本学工学研究科教授も加わっている。</li> <li>・文部科学省の示す積算基準に則って積算しており、追加業務は業者から徴取した見積から最安値を採用して積算している。</li> <li>・適切に実施したことを確認している。</li> <li>・本学技術職員が行っている。</li> </ul>
<p><b>その他</b>  <b>【京都大学側より、今回の審議対象期間においては再苦情の申立て及び同審議依頼はなかったことを報告、平成30年4月からの任期について引き続き委員再任のお願い、次回開催予定などの説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の交代について、ご検討いただきたい。</li> <li>・再苦情処理が見込まれるような事案が発生した場合は、今後報告していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承知した。</li> <li>・承知した。</li> </ul>

別紙

意見・質問	回答
<p>【京都大学施設部長より挨拶】</p> <p>終了</p>	